

個々のメッセージにはお返事が出来ないとしておりましたが、保護者の皆様も、もやもやしているかもしれず・・・、簡単ですが、赤字で園の考えや現状をお知らせしています。（園長）

・子供についての悩みなどを連絡ノートに記入すると、都度、口頭で伝えて頂き、とてもありがたいです。様子もきちんと教えてもらえるので、相談しやすく助けられています。いつもありがとうございます。

・あか組で4月から上靴を用意したが、春はほとんどはいた様子がなく、そのまま裸足保育となった。秋にはこうと思った時にはサイズアウトしており、結局新品を再度買うことになった。春に用意した上靴の出番がなく必要なのか疑問に感じた。

2歳児は遊戯室等で遊ぶ機会も増え、その折には上靴を使用しています。園内はハイハイの赤ちゃんもいますので、掃除をきれいにしています。ですから、上靴もそんなに汚れていなかったのかもしれないですね。また、歩行が十分になる年齢ですから、もし緊急事態があれば上靴が避難靴として使用されます。子どもは身体がすぐに大きくなります。経済的なことを考えると無駄のように感じますが、子どもの発達にあった運動遊びをさせたいこと、緊急時の子どもの安全確保・・・自分で走って逃げる事の出来る年齢の子は、緊急時に自分で外に逃げますが、もし大人が一人ひとりを抱えて逃げるとなると時間が掛かってしまう・・・このように様々な理由が保護者の皆さんに伝わっていなかったためのご意見だと思います。

また、冬の寒い時期に靴下を脱いでひよこ組に入るのが転倒防止とはいえ、毎朝嫌がっていたので、どうにかならないかな、と感じた。特にあか組は制服の短パンなので余計に寒そうでした…。

寒いテラスで脱がすことを嫌がるようでしたら、室内に親子で入っていただき脱がせてください。室内は、ポカポカとっても暖かくしているんですよ。コロナ後、保護者の皆様に室内に入っていただく機会がなくなっています。そろそろ、着替えやロッカーの荷物の管理も元通り、保護者の方でしていただくか・・・と、検討中です。しかし、感染症が流行る時期に多数の方に入ってもらうことは、保護者・園児の健康を守る立場としてどうだろうと悩み中です。

・普段の園生活又は誕生日会等で地域の方、英語講師、オーバルの先生とも関わり様々な学びを得られていると感じます。親子行事に関しては、普段十分に時間を取れていない方の助けにもなりますし、当日天候が悪くても子どもの気持ち、保護者の仕事の都合にも配慮して代案をすることで、楽しい親子とのふれあい行事を過ごせているなと思いました。

・親子で一緒に行う行事は、大変楽しいですし、思い出に残ります。しかし、全体的に行事が平日のみ、かつ、午前で行事が終わると、基本、昼までで、帰る流れを、変えていって下さい。

認定こども園ですので、1号認定の子どもさんは土・日に行事を入れると幼稚園や小学校と同じように平日に代休をとる必要があります。1号で通われていますが、実際はお仕事をされている方が多いのです。結局、土日に行事を入れると平日に一日休園となりますが、小学校のような学童保育の仕組みはありませんので、それでも構わないでしょうか？

また、子ども達はお昼寝をしますので、午後の参観や行事は計画できません。そのため、行事は午前中となります。行事は、お昼からもお仕事がある場合は保育をしていますので、遠慮せず保育に預けてくださいね。しかし、

子ども達も大きくなると様々な事を考えるようになります。みんなが親子で帰宅しているのが、うらやましく思う年齢になった時、①その日は一日休みを取って子どもと関わる ②「ごめんね、この日はどうしてもお仕事が休めないのよ。その代わり次のお休みにはいっぱい遊ぼうね。」と、笑顔で抱きしめながら子どもに伝える。このような方法もあります。保護者の皆様の状況はそれぞれです。仕事の責任と子どもに対する責任・・・どうバランスを取りながら両立させていくかは、小さな子どもを育てているみんなの課題ですよ。

休みはなくなる、体調不良もある。どうやって働いていけばよいのですか？年齢が小さな子どもほど、熱がすぐに出たり体調不良になりますよね。有休もなくなるし、職場にも迷惑をかけて同僚にも申し訳ない思いがいっぱいになります。子どもは悪くないのについ自分の気持ちを八つ当たりしたり、優しくできなかつたり、また家族で誰が休んで子どもを見るかで大げんかが勃発したり・・・でも子どもにとって体調不良の時は、信頼する大人が側にいることで精神的にも安定し、身体の回復に向かいます。子どもが成長すると熱が出たり体調不良になることも減りますよ。もう少しの辛抱です。気持ちの持って行きようがないときは、どうぞ私たち（園長など）に愚痴ってください。

・周りの園は土曜に行く等、考えてくれています。どんな仕事も楽な事はありません。あずかってもらえるから働けていますが、スケジュールが難しい事ばかりです。

ようち園のような年間の組み方ならば親子で行う行事は、減らしてほしいです。

園や地域ごとに保育方針や行事の組み方は違います。また、最近は様々な園がありますので、①子どもを時間から時間まで保育することを主とする ②保護者の利便性を一番とする ③子ども中心の保育を行う 等、大雑把にわけてこの3種類があります。認可園では③が主体となっていますが、最近では様々な形態の園が来ています。保護者の方の価値観も多様化していますので、今は自分で園を選んで申請を出せます。とみやまこども園では、まずは、子ども中心の保育を行っていますので、保護者の方にもご理解・ご協力をお願いすることが多くあります。入園前に皆さん見学や説明会でこのような事を理解されて入園申請や継続願を提出されているはずです。今一度、とみやまこども園の大切にしていることを確認していただくと幸いです。

そう、どんな仕事も楽な事はありません。園で働いている職員もそうです。それぞれに家庭があったり小さな子どもを育てながら仕事をしている職員もいっぱいいます。お熱が出たり、小学校の参観日にも行かせてやりたいし・・・、管理職として難しい判断をさせてもらうこともしばしばです。一例ですが、子どもを育てながら働いている職員は、その子どもの通う学校園の年間の予定表や月の予定表を事前に入手しているはずです。それを本園の年間予定に加えて、職員配置を考えています。事前に職場にある程度の予定を伝えておくと、行事にも参加しやすくなりますよ。

コロナ禍のあとで、徐々に親子参加の行事を復活させています。減ることはありませんが、時期については毎年見直しをしています。また、昨今の異常気象で、気候の良い時に行事が集中しています。これを分散させたいと来年度は考えています。余談・・・昨日、写真屋さんが行事で撮影して下さった画像の確認をしました。(いつもオンラインでアップされる前に、チェックをしています。)運動会からの写真でしたが、どの子もそして保護者の方々もとっても素敵な笑顔でした。普段も子ども達は園内でよく笑顔でいますが、大好きなお母さんやお父さんという時の表情は格別です。こんなに皆さんが笑顔になる行事を・・・減らすことはできないと思うのです。保護者の皆様はどのようにお感じになられますか？

・きい組で芋ほりを親子遠足にしてくれ、親子で楽しむことができてよかったです。コロナ禍になり親子遠足を全く経験していなかったので、子どもも喜んでいました。お弁当がなかったことが、親としては負担も少なくあ

りがたかったです。今後も、現在、子どもだけでしていることを少し親子行事にして楽しめて良いと感じました。  
・運動会ですが、3～5歳まででしたが、久しぶりに、すべての演目を見ることができて、とてもよかったです。「みどり組になったら太鼓をしたい！」と憧れの眼差しで見つめていました。親子競技も楽しみ、応援することができました。時代の変化と共に常に最良の手法で対応してくださり、本当に感謝しています。これからもよろしくをお願いします。

・給食のおかげで苦手な食べ物が食べられるようになってきました。いつもありがとうございます。  
・いつも本当に子供が嬉しそうに教室へ入っていく姿には安心させられ、そんな環境をつくってくださって感謝しております。あか組以下の発表会がない理由は承知していますが、あの年齢ならではの可愛い発表会、上の子の時にとっても思い出に残っているので、是非今後先生方の余裕ができましたら、復活するといいなと秘かに思っています。

今年の日頃の保育の中で撮ったビデオを発表会 DVD に入れています。そちらの姿では、生き生きと子どもらしい様子が映っています。近年は0～2歳児は、大きいクラスがしている発表会を見学と言う形で参加をしています。子どもが楽しく発表する、子どもが主体的に取り組める発表会は3歳児からが適しているように、子どもの成長発達の様子から考えています。

DVD についても昨年、辛口のご意見があり、また私も「時間を無理して作り、各クラスのビデオを撮りにいったのに・・・」との思いがあり、令和6年度は0～2歳児のビデオ収録も中止と考えていました。しかし、多くの保護者の皆様から「私がビデオを撮りにいきますよ。」「ぜひ、あのかわいい時期の映像を残しておきたい」という熱い思いをお聞きし、今年度も工夫をしてビデオ録画をしました。かわいい姿が沢山ありますので、ご家族で楽しんでくださいね。(DVD・・・職員劇は、時間も無く収録ありません。ご了承ください。しかし、岡山県から依頼のあった保育士のお仕事 PR 動画には先生たちも沢山出演していますよ！県 HP にアップされましたら、皆様にもお知らせしますね。)

・いつも、お世話になっています。

先日は、親子で芋掘り遠足に参加させて頂きました。お芋をほる事も、楽しかったようですが、集団でバスに乗りみんなで行動する事もなかなかふだんないので、そちらも、とても貴重な経験となりました。ありがとうございました。運動会も晴れてよかったです！！

・いつも子どもをよく見ていただきありがとうございました。

ノートには日々のかawaii姿を書いてくださっていて、自宅で読みながら子どもとの会話につなげたりしています。今まで園への活動のお手伝いができず、心苦しい事もありましたが、少しでもかかわれて嬉しく思っております。子どものために動いていることも、私にとっても良い時間になっています。ありがとうございます。

・9ヶ月のころから園でお世話になっていますが、私達では教えきれないことをたくさん子どもに教えてくださり、「いつの間にこんなことが出来るようになったの！」とおどろかされてばかりで先生方には感謝しかないです。ありがとうございます。これからもよろしくをお願いします。

・今年は今学年（もも～みどり）で運動会の親子競技があつてすごく楽しかったです。

・子供が園での生活をとても楽しんでいるのが毎日伝わってきて、とても嬉しく、心強いです。先生方に感謝でいっぱいです。行事や参観のペースもちょうど良く、参加しやすいです。

・水とうの中身があまり減っておらず、暑い時期は少し心配になりました。子どもに飲むように伝えてはいるのですが、遊びに夢中になると忘れてしまうようです。一斉に飲む時間などあるのかなあと気になっています。

朝のおやつ（三歳以上児は朝のお茶の時間）、遊びの前後で園のお茶や飲み物を摂取しています。おやつや給食での水分摂取を足すと5回以上は園から提供した飲み物を取っています。それで足りない場合は、4/5歳児は

自分で持参した水筒を使います。一斉に強制的に「みんな、これだけは飲んでちょうだい！」という、時間を各クラス設定していますので、安心してくださいね。(今年は一人も熱中症になる子がいませんでした。各ご家庭でも子どもの体調管理に気を付けて下さったお陰です。)

・もう少し園での様子がどんな感じなのか知りたいです。窓に写真をはっていただけるのはすごく有難いです。お迎えの時にゆっくりとお話する時間があれば良いのですが、まだ保育中の子どもいますので、なかなかお一人おひとりと時間をとることができません。お帳面も活用していただければ構いませんよ。

・いつもあたたかい保育をありがとうございます。本当に子ども、子どもたちがのびのびと優しくたくましく育っていていることを感じます。あたたかい先生方のおかげです。ありがとうございます。

親子の活動、とっても嬉しいです。

・いつもお世話になっています。子どもは園から帰ると一日の出来事を楽しそうに話してくれたり、給食やおやつも「こんなのだったよー。いいでしょ！」と嬉しそうに話しています。

今年の運動会は、もも・きい・みどり組が一緒にできたので、クラスごとの成長や可愛さがより感じられ良かったです。どのクラスも盛り上がり、子どもと一緒に楽しく参加できました。テラス席も良かったですよ！！

保護者の皆様には、大変お世話になりました。室内で低年齢の運動会を実施していましたが、その間に皆さんが土を運んだり、慣らしたりと協力して整備して下さる姿を見て、涙が出ました。ありがとうございました。

曇り空だったので、テラス席も暑くなく良かったですね！（キラキラ太陽の日は、やけどしそうで大変なんですけどね！）

・ブログも園の様子が見れるのでありがたいです。お迎え時もボードに連絡事項やその日した事を書いてくれたり、窓に写真を貼ってくれているのもありがたいです。ブログもですが、写真付きのものは子どもと一緒に見て楽しんでます。

・自由参観は園で過ごしている自然な様子が見られるので、いつも楽しみにしています。

・毎日喜んで園に通えており、先生方にはいつも感謝しています。

・親子で楽しめる行事が増えた事によって、園での子供の顔が見れて、成長している姿を感じる事ができ良かったです。

・いつもありがとうございます。先生方がいつも笑顔で迎えて下さり、安心して預けられ、お迎えもすることもできています。

・嫌がる事なく楽しく通っています。先生方に何でもお話を聞いてもらえて、親も子ども安心した場所です。いつも感謝です。

・毎月子供達が楽しみと思える行事を考えて忙しい中取りくんでいただきありがとうございます。おむかえに行った時「まだ帰りたくなかった。遊びたかった。」と怒っている子供達をみて、いつも感謝の気持ちでいっぱいになります。

・親子の行事も普段バタバタしていてたくさんふれ合うことが中々できないのでありがたいです。ただ1つ、出来ればお願いしたいのが、月の最初や最後は仕事をしている身としては忙しい日なので、仕事の休みがとりづらいです…。(今月でいうと11/1や11/29等…)先生方もお忙しい中私達の事、子供達のことを考えてくださっているのでも申し訳ないのですが、そんな事情があることも頭の片すみに入れておいてくださるとありがたいです。他の事は言うことないです。いつも本当にありがとうございます。

そうですね。各ご家庭のそれぞれの事情は色々ですよ。月初・月末がお忙しい家庭があるということも、頭に入れておきますよ。しかし、今年度も振り返ってみれば、4月から10月まで真夏日の連続でした・・・。

11月は気候が良くて、親子行事、発表会など詰込みでした。さて、来年度の気候はどうなっているのでしょうか。

うか、次年度は春にも分散できないか考え中です。

・園に通うようになって、友達への関心が広がったり、学んだことを家で教えてくれたり、クッキングなど家では経験できないことが経験できたりして、子供の成長を感じることができありがたく思っています。いつもありがとうございます。

・お迎えの時、少しでも園でも様子が聞けると嬉しいです。お帳面も毎日ではないので、毎日何をしているのか、園ではどんな様子なのか分からないので。今日どんなことをしたのか分かるボードや写真が掲示してあると、お迎えが楽しみになります。

・いつもお世話になっています。安全には特に注意して下さっている事がよく伝わって安心して預ける事が出来ています。ありがとうございます。大きな行事は、平日ではなく小学校のように土・日にして頂けると参加しやすいです。お伝えしたい事は、色々ありますが、なんだか正直伝えづらいです。もっと伝えやすくなれば助かります。

最初の方にも書きましたが、土・日にすると翌週の平日に代休を取るようになります。結局、保護者の方が、平日に一日お休みをとるか、もしくは短期で預かってくれる保育施設を利用するようになります。新年度当初に年間予定をお渡ししていますので、大きな行事は早めに職場へお伝えするようにしてください。

伝えたいこと・・・どんどん伝えてください。保護者の皆様と園が分かりあうことはとても大事だと思います。「子ども中心で考える」ことをしていますが、保護者の方々も現実と折り合いをつけながら日々を生活していることが多いと思います。職員だれでもお聞きしますよ。また、『カフェとみやま』もあります。事務所の来客用テーブルでお茶を飲みながら相談できます。(お茶の用意と園長の予定もあるため、予約制ですが) ぜひ、お越しくださいね。

・運動会での親子競技は子どもたちも喜んでいて良かったです。猛暑で練習日が確保できないとは思いますが、踊りなども見たいです。今年はギリギリまで雨ということもあり、トラックも小さいので、子どもたちが走りにくそうだと感じました。保ゴ者が座る位置までもう少しスペースがあるのでトラックをもう少し広くとると走りやすく、スピードも出ていいと思います。

踊りや様々な活動を子ども達に経験させてやりたいという思い！私たちも同じです。しかしながら、今年の猛暑は、熱中症計が鳴りっぱなし、外遊びが何カ月も出来ませんでした。子ども達も担任も工夫しながら、あれだけの事を良くやり切ったと思います。

また、トラックについてですが、広げるとなると直線距離がなく円に近い形となります。リレーなどで抜かすなら直線が必要です。またトラックの長い方の直径はあれ以上伸ばすことができません。リレーやかけっこの時に職員が、子どもがオーバーランしても怪我がないように花壇の前に待機していたことから、あれ以上のトラックの拡張は難しいです。

・3歳児以上は夏でもシューズをはいてもいいのではないかと思います。裸足で靴をはいて遊ぶと、爪が割れたり、くつがすれたりするし、衛生面的にも良くない気がします。

子どもは窮屈な靴より、暑ければ裸足を好みます。登降園では靴を履いて帰りますが、今年の夏は猛暑のため、室内の遊びが中心となっていました。足裏は第2の心臓とも呼ばれます。特に乳幼児期は足指をしっかりと使って歩行や走行の仕方を身につけていきます。健康の為にも夏は室内で裸足保育をしています。もし登降園の際に気になるようでしたら、靴下を持参して下さっても構いませんよ。なお、室内シューズも一週間に一度は洗濯をしていると思います。子ども達は汗かきですので外の靴も頻繁に洗うようにしてくださいね。

・親子での行事を増やしていただけた事により、娘も喜んでいますが、親としても子供が成長した時に思い出ず思い出をたくさん作っていただけていると思感謝しています。

・娘が園での事をいつも目をキラキラさせて話してくれるので安心してます。いつもありがとうございます。

・いつもありがとうございます。

・行事参加で園での子の姿を見られる機会がふえ、先生、保護者の方と話す機会にも恵まれ、親子共々さらに園に親しみを感じられるようになりました。ありがとうございます。

・お迎えに行くと、髪の毛がボサボサのまま出て来る事が多い。購入した写真を見ると、集合写真で被り物の向きがずれていたりして残念だと思う事があるので、行事の時などもくつ下がずれていないか、シャツが出ていないかなど、身だしなみを気遣ってほしい。

髪を束ねている子どもさんのことでしょうか？お昼寝から起きると、担任がある程度整えるようにしています。しかし、編み込みや手の込んだ髪型は対応する時間がありませんし、登園する際はシンプルな形でくるようにお伝えしています。また、お迎えの時は、保護者対応をしながら保育室にいる子ども達も見なくてははいけません。そのあたりもご理解いただけるとありがたいです。

行事や写真の時、側にいる先生たちも服装など細かくチェックしています。また、自分で出来る年齢は声かけもしっかりしています。しかしながら、

A 児：「トイレに行ってくる～」

先生：「ありゃ～シャツが出っぱなし、ズボンが1/4回転している～」と直していると、

B 児：「先生～〇〇ちゃんが押した～」(被り物がずれる)

C 児：鼻をほじほじ(自分とお隣の子の被り物がずれる)

D/E 児：ピースサインをするので、ここも被り物がずれる

先生：「みんな～、カメラマンさんの方を向くんだよ～せえの！」パチリ(やっとなら写真が撮れる・・・)と、まあ毎回このようなドラマが繰り返されているわけです。

ご自宅で子どもさんを見ているのと、まったく同じように手をかけることが、園ではできません。(その分、子ども達は年齢なりに自分で出来ることはやろうとしてくれます。子どもの成長はありがたい！)

想像でしかお答えできませんが、ぜひその時に声をかけてくださいね。そうすれば何が原因かわかりますので。

・天候で左右されがちな運動会について、小学校など体育館での開催、もしくは、予備日か実施日のいずれかは土日に設定すべきと感じました。先生方の振替が難しいのは承知の上ですが、100名近い保護者の有休を取ることも同じ様に困難です。前年も同じ声が上がっていた様に思います。

運動会・発表会・・・子どもの立場で考えると、どうでしょうか？慣れている場所だから安心してできる子どもも多くいます。普段生活している場所だから力を発揮できていた子どもも少なくありません。先日、合同避難訓練で3歳以上児が小学校へ避難をしました。階段も高いです。トイレも大人用しかありません。全体的に施設が乳幼児用には出来ていません。小学校は授業がありますので、平日に借りて練習もできません。また、小学校の体育館は広く、子ども達も先生も不慣れです。放送室は2階、ステージも高いので子どもが転落する危険がある、何より土日も社会体育で開放をしているので借りることは難しいです。

運動会・発表会は、子どもの為の行事です。練習からの取り組み、個人やクラスでねらいを持って課題に取り組んでいます。私たち大人は、その普段の様子を見せてもらうという考えで実施しています。もちろん大きい年齢のクラスでは、達成感や苦手な事への挑戦、そして出来るようになったことを披露する場という性質もありま

す。家族に見てもらえ、認めてもらうことで子どもは自信を付けていきますものね。

そして、今年の運動会は、朝まで雨が降っていましたが、3～5歳児も延期せずに実施しました。保護者の皆様が園庭の整備にご協力頂いたため、無事に開催することができました。その時の開会あいさつで、「子ども達のモチベーションを維持するためにも今日、実施します。」とも、お伝えしました。子ども達を心身ともに行事にむけて調整していくことも担任はしています。なかなか大人中心の保育とはなりません。そのあたりをご理解いただけるとありがたいです。

・遊具があつたらいいのになと思う。

私もそう思います。しかしながら、毎年説明をしていますが、学校園の大型遊具の設置基準は公園での遊具の基準に準じて安全点検等、行われます。以前はこの基準もゆるかったのですが、年々厳しくなり、本園の園庭に設置しようと思うと園庭の真ん中にど〜んと置くようになります。こうなると、他の遊びが出来なくなります。どなたか広い土地と潤沢なご寄付をいただけると助かるのですが。

終わりに・・・昨年は、張り出しで手洗い横に掲示していましたが、気づいていない方もいらっしゃったでしょうか。今回はHPへのアップと印刷したお手紙にて、園の考え方をお伝えします。

さて、子どもをまんなかにして、社会が手をつないでいくそんなイメージで国も子ども政策を考えています。もちろん、すぐそばにいる私たちは、いつも子どもを中心に考えることが当たり前になっていますが、社会全体を見ると、まだまだ子育て中の就労者や保護者への理解が進んでいない所が、多くあるのが現状です。職場で理解してもらうことは、難しい部分もあるでしょうが、あきらめていたら次の子育て世代も同じような苦勞をします。一人ひとりの力は小さいですが、私たちができることをしていくことが大事なのではないでしょうか。自分の子育て中は、その成果はすぐにでないかもしれませんが、でも、子ども達が大きくなって親世代になったときに、少しでも子育てしやすい環境になっていれば良いなと思います。

子どもだけでなく、私たち大人も経済的なこと、健康、人間関係、家族のあり方・・・様々な悩みを抱え生活をしています。悩みを抱えながらも、子どもの幸せを第一に考えていることは、共通していると思います。

とみやまこども園に入園されてきた子どもさん、保護者の皆様と共に私たち職員一同、真面目に保育・教育をしていこうと考えています。今後とも子どものより良い成長・未来の為に、ご理解・ご協力を頂けますようよろしく願いたします♡

令和6年12月19日 園長 山本 直子